

令和 7 年度市民参加実施計画

実施状況報告

1	市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）	
（1）	市政情報の提供、市民ニーズの把握 ……………	1
①	各種情報誌等の発行	
②	説明会、セミナー等の開催	
③	アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施	
（2）	政策の立案（Plan）過程 ……………	14
①	審議会等の開催	
②	審議会等の委員の募集	
③	パブリックコメント手続の実施	
（3）	実施（Do）過程 ……………	20
（4）	評価（See）過程 ……………	29
（5）	その他の市民参加 ……………	30
2	地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）	
（1）	市民公益活動に関する情報の提供（研修会、相談事業等） ……	31
（2）	人材育成、交流機会の提供 ……………	33
（3）	市民公益活動に対する委託、補助の実施 ……………	34
（4）	その他、市民公益活動の支援に資すると思われる事業 ……	35

令和 7 年度 市民参加の状況

令和 7 年度は、市民参加を進める上での課題の把握と事務改善を図るため、令和 6 年度実施計画の実施状況の報告を行うとともに、令和 8 年度実施計画の調査を行った。

令和 7 年度（2025 年度）市民参加実施計画に基づいて実施された事業等は、以下のとおりである。総事業数は 240 であり、実施事業数は 225、令和 6 年度の 225 実施事業と同数であった。

なお、令和 7 年度（2025 度）実施計画になかった事業は、名称等に★が付されている。

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

（1）市政情報の提供、市民ニーズの把握

①各種情報誌等の発行

No.	事業名	実施状況	担当課
1	たかさき市議会だより	議会に関する様々な情報を市民に伝えるため、広報紙を定例会と臨時会の開催後に計 5 回発行し、市内全世帯に 841,600 部配布した。	議会事務局 議事課
2	安心ほっとメール	防災・安全・気象・火災・市政・見守り等の情報を担当部署において、メールで 1,332 件配信した。登録件数は 44,503 件であった。	総務部 情報政策課
3	外国人生活支援動画	市内で生活する外国人向けに、地域のルールや生活習慣の情報を 11 言語で適宜発信した。	総務部 国際課
4	多言語ホームページ	高崎市及び高崎市国際交流協会のホームページ等で、7 言語による生活情報、各種イベント情報などを適宜更新し提供を行った。	総務部 国際課
5	染料植物園だより「彩」	園主催事業等の情報を伝える園だよりを 6 回発行し、関係機関等に 19,000 部配布した。	総務部 文化課 染料植物園
6	紙面広報高崎	市政に関するさまざまな情報を市民に伝えるための広報紙を毎月 1 日に発行し、市内全世帯に配布した。発行部数は 169,400 部/回であった。	総務部 広報課

No.	事業名	実施状況	担当課
7	デジタル版広報高崎	紙面広報高崎で掲載した内容を、映像や画像など、デジタルの特性を活かした手法で作成するなど、スマートフォンなどでも手軽に情報を得られるような仕組みで発信した。毎月 15 日、年 12 回配信。	総務部 広報課
8	高崎市ホームページ	高崎市公式ホームページを活用し、市政情報、各課の業務内容に関する情報を発信した。月平均のアクセス数は 1,224,114 件であった。	総務部 広報課
9	番組制作・放送委託事業	ラジオ高崎へ番組の制作・放送を委託し、市政情報を 4,045 回発信した。また、英語、中国語、ポルトガル語に加え、新たにベトナム語、ネパール語、スペイン語、タガログ語の 7 か国語による情報提供を計 1,767 回行った。	総務部 広報課
10	市政情報提供事業	市政情報を広く市内外へ発信するため、報道機関へ 523 件の情報提供を行った。	総務部 広報課
11	映像制作・放映委託事業	群馬テレビへ毎月 2 本の番組制作（制作数 26 本）、104 回の放映を委託した。また、各課から依頼のある文化、イベント情報の映像制作を行った。	総務部 広報課
12	高崎市公式 LINE アカウント・X・Instagram・YouTube 等 SNS の活用	市政情報や文化、イベント情報を写真や映像等を活用しながら、随時市民に発信した。投稿数は LINE で 709 件、X で 393 件、facebook で 368 件、Instagram で 196 件 YouTube で 161 件（視聴 902,134 回）。	総務部 広報課
13	消費者啓発用リーフレット	消費者被害未然防止のため、くらしの豆知識や各種リーフレットを 1,500 部作成し、出前講座等で市民に配布した。	市民部 市民生活課
14	障害者福祉制度のあんない	障害児（者）とその保護者等を対象に、利用可能なサービス・助成等について掲載した冊子を 2,500 部作成し、窓口等で配布した。	福祉部 障害福祉課

No.	事業名	実施状況	担当課
15	介護保険利用の手引き	介護保険制度の概要や、高齢者福祉施策について周知するためパンフレットを 15,000 部作成し、市役所本庁、支所、高齢者あんしんセンターで配布した。	福祉部 介護保険課
16	たかさき子育て応援情報サイト「ちゃいたか」	高崎市の子ども・子育てに関する民間及び行政情報を発信した。ブックスタート等の機会においてチラシの活用を進め、積極的に周知を図り、164,208 件のアクセスがあった。	福祉部 こども家庭課
17	こども救援課 (こども救援センター) リーフレット	児童虐待防止のため、業務内容及び児童虐待の通告義務を周知するリーフレットを作成し、公共施設等で配布した。 (～令和 7 年 9 月 30 日 こども救援センター)	福祉部 こども救援課 (こども救援センター)
18	こども発達支援センター 一だより	令和 7 年 10 月に高崎市児童相談所の開設に伴ってこども発達支援センターはこども発達支援課発達支援担当となり「たより」の発行は廃止。ホームページ上でこどもの発達に関する講演会や講座案内を掲載した。	福祉部 こども発達支援課 (こども発達支援センター)
19	健康のしおり 健康づくり受診券	5 月開始の市各種健（検）診に向け、4 月に約 17 万の対象世帯あて、「健康づくり受診券」「健康のしおり（検診ガイドブック）」「集団検診日程」を同封にて発送した。 町内会配布だった「しおり」を冊子からパンフレットに変更したことで「受診券・集団検診日程」に同封でき、全てを同時に市民へ届けることができた。	保健医療部 健康課
20	たかさき環境白書	環境基本計画の推進状況や環境関連事業の実施状況などを広く周知するため、260 部作成した。	環境部 環境政策課
21	ごみかわら版	一般家庭を対象に、ごみの排出や分別方法等を周知するため、ごみかわら版を 186,100 部作成し、市内全世帯に配布するとともに、転入者に対しては転入時に配布した。 また外国の方にも理解できるよう英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語、やさしい日本語版を作成して必要な人に随時配布した。	環境部 一般廃棄物対策課

No.	事業名	実施状況	担当課
22	資源・ごみ分別アプリ	資源・ごみの分別方法や収集日などを、簡単に調べられる資源・ごみ分別アプリを無料で提供し、3,429 件のダウンロードがあった。	環境部 一般廃棄物 対策課
23	たかさき観光情報海外 発信事業	高崎市内の観光情報やイベント情報を翻訳ボランティアが多言語（英語・中国語・台湾語・韓国語）に翻訳し、言語毎のフェイスブックページで情報発信を行った。投稿件数は76 件であり、国内のみならず海外への情報発信をすることができた。	商工観光部 観光課
24	観光パンフレット	高崎市内、市外からの観光客に対して、有益な観光情報を提供するため、市内外のイベントやスポーツ大会等で観光パンフレットを配布し、高崎市の魅力を PR することができた。合計約 7,000 部配布し、県内外問わず多くの方に向けて高崎市の観光を PR をすることができた。	商工観光部 観光課
25	新町支所お知らせ版	新町地域の市政情報やイベント情報などを伝えるため、毎月 1 日に、計 9,372 部発行し、地区内回覧板で回覧した。	新町支所 地域振興課
26	よいしい地域だより	吉井地域の市政に関する情報やイベント情報などを伝えるため、毎月 1 日に、計 11,000 部発行し、地区回覧板で回覧した。	吉井支所 地域振興課
27	子ども活動デー・インフ ォメーション	市内外の各施設で開催される事業を紹介するリーフレットを年 4 回、計 126,500 部作成し、小・中・特別支援学校全児童生徒のほか、公共施設で配布した。	教育部 社会教育課
28	ソシアス通信	地域人材支援センター・男女共同参画センター・市民公益活動促進センターの活動等を周知する「ソシアス通信」を年 6 回、計 300 部作成し、公共施設で配布した。	教育部 社会教育課
29	高崎市生涯学習情報 サイト「まなびネットた かさき」	「まなびネットたかさき」を運用し、市内の生涯学習情報を提供した。月平均のアクセス数は 30,000 件であった。	教育部 社会教育課

No.	事業名	実施状況	担当課
30	子育て支援情報紙 「すくいく」	0～2歳の子どもを持つ保護者を対象に、子育てサークルや団体、市内の子育て支援施設等の情報を提供した。6,500部を作成し、市ブックスタート事業や公共施設等で配布した。	教育部 社会教育課
31	高崎市幼稚園・こども園 ガイドブック 2025	幼稚園を探す保護者向けに、市内の幼稚園・認定こども園の情報を掲載した冊子を1,200部作成し、各公共施設で配布した。また、市ホームページにPDFデータを掲載した。	教育部 教職員課
32	公民館だより	市内44地区公民館で各館の主催事業等の情報を伝える公民館だよりを年12回、計約15,000部発行し、各地区回覧板で回覧した。	教育部 中央公民館
33	がっこう⇄たかさき としょかん通信	小中学校及び特別支援学校に対して行っている支援事業（学校連携事業）に関する情報等を周知するための通信を年6回、約600部発行し、学校図書館指導員を対象に配布したほか、図書館ホームページで公開した。	教育部 中央図書館
34	としょかんだより	図書館に関する様々な情報を伝えるための広報紙を、中央図書館では年2回、約1,000部、箕郷図書館では年4回、約1,600部、新町図書館では年2回、約1,300部、榛名図書館では年1回、約1,200部発行し、関係機関等に配布した。	教育部 中央図書館
35	市史のひろば	市域における歴史・文化情報の発信や、中央図書館で所蔵している古文書等の資料を紹介する場として、年1回オンライン発行をして図書館ホームページで公開した。	教育部 中央図書館
36	水のめぐみ	水道局及び下水道局からのお知らせを掲載した情報誌を年1回、168,500部発行し、市内全世帯に配布した。	水道局 経営企画課

②説明会、セミナー等の開催

N0.	事業名	実施状況	担当課
37	美術館講演会	展覧会に関係する作家、研究者等による講演会を2回開催し、61人が参加した。	総務部 文化課美術館
38	美術館ワークショップ	作家等によるワークショップを4回開催し、128人が参加した。	総務部 文化課美術館
39	美術講座への講師派遣	美術作品の鑑賞方法や画材・技法について学び、作品制作を体験する講座へ講師を4回派遣し、128人が参加した。	総務部 文化課美術館
40	染色講習会	市民の染色文化の知識を深めるため、様々な染色講習会を157回実施し、1,357人が参加した。	総務部 文化課 染料植物園
41	自然ワークショップ	植物園内や観音山周辺の植物と触れ合う観察会や植物・自然に係わる講習会を10回開催し、150人が参加した。	総務部 文化課 染料植物園
42	エシカル消費を考えた料理教室	人や社会、環境に配慮した消費行動「エシカル消費」を周知するための料理教室を2回開催し、29人が参加した。	市民部 市民生活課
43	★消費者講座	安心・安全で豊かな消費生活の向上を図ることを目的に、消費者講座を3回開催し、130人が参加した。	市民部 市民生活課
44	男女共同参画推進講演会	男女平等、男女共同参画に関する市民の理解と協力を促進することを目的とした講演会を開催し、62人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
45	人権フェスティバル i n たかさき	市民の人権意識の高揚を目的に、小中学生から募った標語、絵画、作文の表彰・発表及び群馬県警察本部から講師を招いての人権講演会を開催し、90人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課
46	人権プラザ人権啓発研修会	地域住民の人権意識高揚を図るため、人権課題に沿った講演会と映画の上映を行い201人が参加した。	市民部 人権男女共同参画課

NO.	事業名	実施状況	担当課
47	企業等関係者人権啓発研修会	企業の立場からの人権に関する取組や、人権意識の高揚のため、企業等を対象に弁護士を講師に招いての人権研修会を開催し、21 人が参加した。	市民部 人権男女共同 参画課
48	男女共同参画講座	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識の高揚を目的としたセミナーを 11 回開催し、278 人が参加した。	市民部 人権男女共同 参画課
49	交通安全講話「高齢者の交通事故防止」	高齢者等の交通事故防止のため、地域単位で交通安全講話を 17 回開催し、317 人が参加した。	市民部 地域交通課
50	視覚障害者料理教室	視覚障害者の生活の安定と資質の向上を目的とした料理教室の開催。新型コロナウイルス感染対策として中止してから、令和元年以降実施なし。協力団体が現在解散している。現状を把握し、ニーズがあれば再開に向けて検討したい。	福祉部 障害福祉課
51	視覚障害者学術講演会	視覚障害者の生活の安定と資質の向上を目的とした講演会の開催。新型コロナウイルス感染対策として中止してから、令和元年以降実施なし。協力団体が現在解散している。現状を把握し、ニーズがあれば再開に向けて検討したい。	福祉部 障害福祉課
52	高崎市こころの健康づくり講演会	市民及び支援者向けに、こころの健康について理解を深めてもらうことを目的として、自殺予防、ひきこもり、依存症、発達障害等に関する講演会を 3 回開催し、253 人が参加した。	福祉部 障害福祉課
53	成年後見啓発セミナー	成年後見制度についての理解を深め、制度を必要とする人が適切に利用できるよう広く普及啓発することを目的としたセミナーを開催し、76 人が参加した。	福祉部 長寿社会課

NO.	事業名	実施状況	担当課
54	認知症サポーター養成講座	認知症についての理解を深め、認知症高齢者の家族等の不安や悩みの解消ができることや、高齢者が住み慣れた地域で生活続けることができることを目指し、講座を44回開催し、917人が参加した。	福祉部 長寿社会課
55	おむつの選び方・当て方講習会	おむつについての知識を身に付けてもらうため、在宅で介護をされている方向けに、おむつの選び方・当て方を学ぶ講習会を開催し、6人が参加した。	福祉部 介護保険課
56	こども発達支援講演会	市民を対象に発達障害や発達に特性のある児童について理解を深めてもらうことを目的として講演会をオンライン開催し、344人が参加した。	福祉部 こども発達支援課 (こども発達支援センター)
57	小児慢性特定疾病児童等療養相談会	小児慢性特定疾病児童及びその家族の療養上の不安を解消するため、相談会を2回開催し、41人が参加。在宅療養上の適切な支援を行った。	保健医療部 保健予防課
58	難病療養相談会	難病患者及びその家族の療養上の不安を解消するため、相談会を4回開催し、62人が参加。在宅療養上の適切な支援を行った。	保健医療部 保健予防課
59	生活習慣病重症化予防講演会・健康教室	糖尿病を中心とした生活習慣病の重症化を予防するため、講演会を3回開催し、138人が参加した。	保健医療部 健康課
60	市民公開講座	健康づくりについての関心を高めるため、公開講座を開催し、72人が参加した。	保健医療部 健康課

NO.	事業名	実施状況	担当課
61	家庭犬のしつけ方教室	犬のしつけ方や健康管理、飼い主の義務等を周知し、ペットの適正飼育を図るため、講座を1回、しつけ方（実技）を4回開催し、延べ144人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
62	食品安全講演会	消費者の関心の高い「食品添加物」について、外部講師を招き、講演会を実施し、食の安全と安心について市民に周知することができた。84人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
63	★食の安全親子教室	市内の製造業者と協力し、工場見学を兼ねて親子教室を実施し、食中毒予防についての啓発や食品工場での衛生管理や安全性の取組みについて周知することができた。小学生及びその保護者30人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
64	倉渕親子自然体験ツアー	市内の小学生と保護者を対象に、蛍の観察会や森林体験及び木工クラフト体験を通じて、森林の多面的な機能やその大切さなどを喚起し、自然環境への関心を高めることを目的とした体験を2回開催し、79人が参加した。	農政部 農林課
65	農業体験ツアー	都市と農村の共生・交流や食と農の問題を学習することを目的とした農業体験等ツアーを5回実施し、186人が参加した。	農政部 農林課
66	耐震説明会・相談会	木造住宅の耐震化に関する建築士による個別相談会、助成制度等の説明会を実施し、5組が参加した。	建設部 建築指導課
67	地価評価等無料相談会	市民を対象に、土地について関心や理解を深めてもらうことを目的とした相談会を開催した。	都市整備部 都市計画課
68	★GunMaaS 登録相談会	GunMaaS の利用方法について、サポートを行う相談会を市内各所で19回実施した。	都市整備部 都市計画課

NO.	事業名	実施状況	担当課
69	高崎学検定講座	高崎学検定を広く市民に周知するとともに、市民の生涯学習を支援する講座を4回開催し、395人が参加した。	教育部 社会教育課
70	就学児子育て講座	就学前の子どもを持つ保護者を対象に、子育てやしつけなどについて学び、良い親子関係について考える講座を57回開催し、2,224人が参加した。	教育部 社会教育課
71	心豊かな地域づくりのための懇談会	市民が人権について正しい理解と知識を深め、民主的で思いやりの心がゆきわたる社会の実現を目指すために懇談会を45回開催し、1,327人が参加した。	教育部 社会教育課
72	高崎散歩	高崎学検定に出題された場所を実際に訪れ、学習する「高崎散歩」を開催し、19人が参加した。	教育部 社会教育課
73	社会教育関係団体 人権教育指導者 養成講座「思いやりを もった社会を作るため の市民研修会」	幼稚園・保育園の保護者会役員や小中学校等のPTA役員、社会教育関係団体等の指導的立場にある方々を対象とした人権教育研修講座を開催し、58人が参加した。	教育部 社会教育課
74	幼児期子育て講座	幼児の保護者を対象に、心と体の発達や運動について学び、子どもと一緒に活動することで、より良い育児を学習する講座を2回開催し、68人が参加した。	教育部 社会教育課
75	子育てスキルアップ講座	子育て期の保護者を対象に、家庭教育に関する知識や技術を伝え、子育ての不安を解消し、前向きに子育てに取り組めるような講座を2回開催し、40人が参加した。	教育部 社会教育課
76	子育て支援スキルアップ講座	子育て支援をしている方々を対象に、子育て支援の専門的な知識や技能、コミュニケーション能力などの向上を図るための講座を2回開催し、139人が参加した。	教育部 社会教育課

NO.	事業名	実施状況	担当課
77	生涯学習まちづくり出前講座	市民の求めに応じて専門知識を有する市職員などを講師として派遣する出前講座を 153 回開催し、4,407 人が参加した。	教育部 社会教育課
78	公民館人権教育推進講座	公民館利用者や地域団体の指導者及び地域住民を対象に、人権教育の学級や講座を 45 回開催し、915 人が参加した。	教育部 社会教育課
79	乳幼児期子育て講座	乳幼児の保護者を対象に、子育ての不安を解消し、自信を持って子育てに取り組めるようになるための講座を 3 回開催し、97 人が参加した。	教育部 社会教育課
80	高校生等の子育て体験講座	将来親となる高校生等を対象に、命の大切さや子育ての意義、家庭のあり方について、乳幼児とのふれあいをとおして学習する機会を 3 回設定し、29 人が参加した。	教育部 社会教育課
81	史跡北谷遺跡発掘調査現地説明会	北谷遺跡の発掘調査の成果を広く市民に公開して、北谷遺跡の価値を幅広く周知するため、現地説明会を行い、133 人が参加した。	教育部 文化財保護課
82	八幡塚古墳保存修理説明会	令和 7 年度に実施した八幡塚古墳の保存修理について「古墳まつり」の古墳ガイドツアー内で説明会を実施し、60 人が参加した。	教育部 文化財保護課
83	日高遺跡公園復元円形周溝墓完成記念見学会	復元された円形周溝墓の完成を記念し見学会を開催した。当日は職員が解説を行い、91 人が参加した。	教育部 文化財保護課
84	市文化財指定記念講演会 高崎の民俗文化財「鹿嶋の七日火」と「八幡の鳥追い祭り」について	令和 7 年 9 月 1 日に高崎市の重要無形民俗文化財に指定された「鹿嶋の七日火」と「八幡の鳥追い祭り」を主題に、各行事の歴史や特色、地域の伝承者の活躍についての講演会を実施し、40 名が参加した。	教育部 文化財保護課

NO.	事業名	実施状況	担当課
85	上野国多胡郡正倉跡 現地説明会	史跡上野国多胡郡正倉跡が追加指定されたことを記念して、史跡地を案内して開設を実施し、106 人が参加した。	教育部 文化財保護課
86	山ノ上西古墳 現地説明会	市史跡山ノ上西古墳の発掘調査成果を公開するために現地説明会を実施し、105 人が参加した。	教育部 文化財保護課
87	漆山古墳 現地説明会	専修大学と協力して発掘調査をしている市史跡漆山古墳の調査成果を公開するために現地説明会を実施し、50 人が参加した。	教育部 文化財保護課
88	八幡二子塚古墳 現地説明会	駒澤大学と協力して発掘調査をしている市史跡八幡二子塚古墳の調査成果を公開するために現地説明会を実施し、67 人が参加した。	教育部 文化財保護課
89	親子図書館探検	小学生とその保護者を対象に、中央図書館の館内探検や資料の貸出体験、バックヤードの見学会を 2 回開催し、23 人が参加した。	教育部 中央図書館
90	一日図書館員体験	小学生を対象に、図書館への理解と関心を高めることを目的とした図書館の基本的な業務の体験会を箕郷図書館で 1 回開催し、7 人が参加、新町図書館で 3 回開催し、6 人が参加、榛名図書館で 4 回開催し、8 人が参加した。	教育部 中央図書館
91	★明るい選挙推進セミナー	高崎経済大学から講師を招き、きれいな選挙及び政治の倫理化の推進を目的としたセミナーを開催し、63 人が参加した。	選挙管理 委員会事務局
92	耐震性貯水槽操作体験会	地域の防災訓練の一環として、耐震性貯水槽が設置されている地区の方々を対象に、災害時における操作方法等の体験会を 7 回開催し、495 人が参加した。	水道局 工務課

③アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
93	文化事業アンケート調査	文化公演の感想や今後の公演に関する要望、ホールへの意見等を聴取し、事業の企画、サービスの向上に反映させるため、アンケート調査を行い、765 件の回答があった。	総務部 文化課
94	美術館展覧会入館者アンケート調査	展覧会に対する入館者の意向を把握し、今後の企画や広報活動の参考とするため、9 回の展覧会においてアンケート調査を行い、1,395 件の回答があった。	総務部 文化課美術館
95	展覧会アンケート	展示内容や施設利用の改善点やニーズを把握するため、来館・来園者にアンケート調査を行い、66 件の回答があった。	総務部 文化課 染料植物園
96	講習会アンケート	講習会の題材・内容について、参加者の感想・意見・ニーズを把握するため、アンケート調査を行い、477 件の回答があった。	総務部 文化課 染料植物園
97	市への意見・提言（市民の声）制度	手紙・FAX・電子メール・電話などにより、市民からの意見・要望を聴き、市政に反映させた。受付件数：528 件。	市民部 市民生活課
98	高崎市高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画策定ニーズ調査	高崎市高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画の策定にあたり、市民のニーズを把握するため 4,500 人に調査を行い、3,149 件の回答があった。	福祉部 長寿社会課

（２）政策の立案（Plan）過程

①審議会等の開催

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
99	地域振興協議会 （倉渕・箕郷・群馬・ 新町・榛名・吉井）	倉渕、箕郷、群馬、新町、榛名、吉井の各 地域で２回ずつ開催し、各地域のまちづく りに関する事項について協議を行った。	総務部 企画調整課
100	高崎市立美術館協議会	会議を２回開催し、美術館の運営に関し、 館長の諮問に応じるとともに、意見を述べ た。	総務部 文化課美術館
101	高崎市スポーツ推進 審議会	スポーツ振興に関する重要事項について審 議を行った。	総務部 スポーツ課
102	高崎市男女共同参画 審議会	高崎市男女共同参画推進条例に基づき、男 女共同参画の推進に関する重要な事項につ いて調査、審議を行った。	市民部 人権男女共同 参画課
103	高崎市地域公共交通 会議	道路運送法に基づき、地域の実情に応じた バス等の旅客運送に関する事項について協 議する。令和７年度は未実施。	市民部 地域交通課
104	高崎市国民健康保険事 業の運営に関する協議 会	会議を２回開催し、国民健康保険事業の運 営に関する重要な事項について調査、審議 を行った。	市民部 保険年金課
105	高崎市社会福祉審議会	社会福祉に関する事項及び児童福祉に関す る事項について調査、審議を行う。 令和７年度は未実施。	福祉部 社会福祉課
106	高崎市障害者支援 協議会	相談支援をはじめとする地域の実情に応じ た福祉サービスを適切に提供する支援体制 の整備に向けて検討協議を８回行った。	福祉部 障害福祉課

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
107	高崎市介護保険運営協議会	会議を2回開催し、介護保険事業計画の進行管理及び運営に関することや、高齢者福祉に関する施策について協議を行った。	福祉部 長寿社会課
108	高崎市交通空白地有償運送運営協議会	道路運送法に基づき、倉渕地域の実情に応じた自家用有償旅客運送に関する事項について協議した。	福祉部 長寿社会課
109	高崎市子ども・子育て会議	特定教育・保育施設の利用定員の設定や第三期高崎市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、審議を1回行った。	福祉部 こども家庭課
110	たかさき子育て応援情報サイト ワークショップ	たかさき子育て応援情報サイト「ちゃいたか」は令和7年度末で終了することとなったため、ワークショップは未実施。	福祉部 こども家庭課
111	高崎市保健所運営協議会	高崎市保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項について審議を行った。	保健医療部 保健医療総務課
112	高崎市食育推進会議	会議を1回開催し、高崎市食育推進計画に基づく施策の実施とその推進を図るため、食育に関する重要事項について審議を行った。	保健医療部 健康課
113	高崎市健康増進計画推進委員会	高崎市健康増進計画に基づく施策の実施とその推進を図るため、総合的な健康づくりに関する事項について審議を行った。	保健医療部 健康課
114	たかさき環境パートナーシップ会議	市民団体及び事業者と協働で行う環境保全活動の推進について、年間2回会議を開催し、情報交換及び普及活動に取り組んだ。	環境部 環境政策課

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
115	高崎市環境審議会	新しくなった高浜クリーンセンターの見学会を開催し、施設の概要説明を行った。	環境部 環境政策課
116	高崎市建築審査会	建築基準法に基づく審査請求に対する裁決や許可に対する同意及び同法の施行に関する重要事項について審議を行う。令和7年度は未実施。	建設部 建築指導課
117	高崎市ラブホテル建築審議会	高崎市ラブホテル建築規制条例の施行に関する重要事項について調査、審議を行う。令和7年度は未実施。	建設部 建築指導課
118	高崎市都市計画審議会	都市計画法に基づき、本市の都市計画に関する事項について調査、審議を2回行った。	都市整備部 都市計画課
119	高崎市景観審議会	景観条例に基づき、良好な景観形成に関する事項について調査、審議を行った。	都市整備部 都市計画課 景観室
120	高崎市屋外広告物審査会	屋外広告物条例に基づき、屋外広告物に関する重要な事項について調査、審議を行う。令和7年度は実施なし。	都市整備部 都市計画課 景観室
121	高崎市緑化審議会	緑豊かなまちづくりのため、緑の保全と緑化の推進に関する重要事項について調査、審議を行う。令和7年度は実施なし。	都市整備部 公園緑地課
122	高崎市家庭教育推進協議会	定例会3回と企画運営委員会を3回開催し、きめ細やかな家庭教育支援を図るため、家庭と地域社会、学校、行政が一体となった取組について協議した。	教育部 社会教育課
123	高崎市社会教育委員会	全体会議を3回と小委員会を2回開催し、教育委員会の諮問等に応じ、社会教育に関する事項について調査、審議を行った。	教育部 社会教育課
124	高崎市生涯学習推進協議会	全体会議を1回と小委員会を1回開催し、生涯学習の推進に関する施策について協議した。	教育部 社会教育課

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
125	高崎市公民館運営 審議会	公民館における各種の事業の企画実施について調査、審議を4回行った。	教育部 中央公民館
126	高崎市簡易水道事業 運営審議会	簡易水道事業の運営や経営に関する ことについて調査、審議を行う。 令和7年度は未実施。	水道局 経営企画課
127	高崎市水道事業及び 公共下水道事業運営審 議会	水道事業及び公共下水道事業の運営や経営 に関することについて調査、審議を行う。 令和7年度は未実施。	水道局 経営企画課

②審議会等の委員の募集

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
128	高崎市立美術館協議会	委員 1 人を 5 月に募集し、1 人の応募があった。	総務部 文化課美術館
129	高崎市交通空白地有償運送 運営協議会	未実施。	福祉部 長寿社会課
130	高崎市子ども・子育て会議	委員 2 人を募集し、6 人の応募があった。	福祉部 こども家庭課
131	★高崎市保健所運営協議会	委員 2 人を 8 月に募集し、2 人の応募があった。	保健医療部 保健医療総務課
132	高崎市環境審議会	委員を 1 月に募集し、4 人の応募があった。	環境部 環境政策課
133	高崎市都市計画審議会	委員 2 人を 4 月に募集し、3 人の応募があった。	都市整備部 都市計画課
134	高崎市景観審議会	委員 2 人を 4 月に募集し、4 人の応募があった。	都市整備部 都市計画課 景観室
135	高崎市屋外広告物審議会	委員 1 人を 4 月に募集し、1 人の応募があった。	都市整備部 都市計画課 景観室
136	高崎市社会教育委員会	委員 2 人を 4 月に募集し、3 人の応募があった。	教育部 社会教育課
137	高崎市公民館運営審議会	公募委員 2 人を募集し、3 人の応募があった。	教育部 中央公民館
138	高崎市水道事業及び 公共下水道事業運営審議会	委員 4 人を 5 月に募集し、6 人の応募があった。	水道局 経営企画課

③パブリックコメント手続の実施

NO.	政策等の名称	実施状況	担当課
139	★高崎市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）	高崎市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について、パブリックコメント手続を実施し、2件の意見をいただいた。	保健医療部 保健医療総務課
140	高崎市食品衛生監視指導計画（案）	高崎市食品衛生監視指導計画（案）について、パブリックコメント手続きを実施し、1件の意見をいただいた。	保健医療部 生活衛生課
141	都市計画道路見直し方針（案）	本市の都市計画道路について見直し方針（素案）をまとめたため、意見を募集した。	都市整備部 都市計画課

（３）実施（Do）過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
142	高崎市平和美術展	平和の大切さを理解してもらうことを目的に、市、市教委、市小・中学校校長会の共催により、市内の小・中・特別支援学校の子どもたちの平和をテーマとした水彩画等の作品 1,227 点の展示を行い、5,609 人が来場した。	総務部 企画調整課
143	在住外国人のための日本語教室	在住外国人支援を目的に、市民ボランティアの運営による日本語教室を 10 回×24 コース開催し、延べ 277 人が参加した。対面、オンラインを併行して実施。また、市民ボランティアによる子ども日本語学習支援を実施し、26 人が参加した。	総務部 国際課
144	国際交流の集い	市民主体の実行委員会を組織し、多文化共生の推進を目的とした国際交流の集いを開催し、1,800 人が参加した。	総務部 国際課
145	たかさきスプリングフェスティバル	中心市街地の活性化を目的とし、市民による実行委員会が企画、運営を行い、学生を中心としたボランティアや市民団体 200 人が参加した。	総務部 文化課
146	ストリートライブ in 高崎 どこもかしこも	中心市街地の各所で路上ライブを開催し、街なかどこもかしこも音楽で溢れ、街なかの回遊性の向上と賑わいを創出した。中心市街地の商店街関係者を中心とした実行委員会が主催し、学生ボランティア等含め 350 人が参加した。	総務部 文化課
147	高崎市民美術展覧会	市民の多彩な美術作品が 1 つの展覧会に集まることで美術を通して市民の文化的交流が深まった。市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、200 人が参加した。	総務部 文化課

NO.	事業名	実施状況	担当課
148	高校生バンド フェスティバル	高校生のバンドに発表の機会を提供し、優秀なバンドを表彰した。演奏技術の向上やバンド間の交流を図るとともに、市民にも鑑賞してもらい、関心を高めることを目的とした。バンドに興味を持つ若者達で実行委員会を構成し、事業の企画、運営を行うことにより、人材育成を図った。	総務部 文化課
149	ふれあいコンサート	新町地区で、合唱・合奏などの音楽活動をしている市民音楽団体が中心となって約 20 人の実行委員会を組織し、日ごろの練習成果を発表するコンサートを実施した。誰もが気軽に出かけられるコンサートを目指すとともに、音楽を通じて、世代・団体を越えた交流が深まることを目的とした。	総務部 文化課
150	まちなか音楽活動	市内のまちかどや商店などで行われる自主的な音楽活動を促進し、あわせて賑わいを創出するため、各地域に設けられた実行委員会がコンサート等を 58 回開催し、1,254 人が参加した。	総務部 文化課
151	くらぶちこども天文台 観望会	くらぶちこども天文台で開催する観望会を、天文ガイドや受付、駐車場整理の市民ボランティア 20 人とともに 363 回実施した。	総務部 文化課
152	第 35 回高崎市民 スポーツフェスティバル	生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興を目的とした、第 35 回高崎市民スポーツフェスティバルを 10 月に開催した。雨天によりスマイルボウリングのみ実施した。	総務部 スポーツ課
153	手話イベント	手話の理解と普及を図ることを目的に、「ふれよう手話に！楽しもう手話を！」を 11 月に開催し、150 人が参加した。	福祉部 障害福祉課

NO.	事業名	実施状況	担当課
154	地域包括ケア フェスティバル	高齢になってもいつまでも安心して住み慣れた地域で暮らすことができるよう、地域包括ケアシステムについて市民に周知し、関心を高めることを目的に開催。市民ボランティアの協力も得て、相談や健康チェック、各種体験、講演会等を企画・実施し、369 人が来場した。	福祉部 長寿社会課
155	たかさき子育て応援情報 サイト「ちゃいたか」	高崎市の子ども・子育てに関する民間及び行政情報を発信するにあたり、市民ボランティアが取材活動から記事作成までを行うこととしていたが、市民ボランティアの負担軽減のため、新規掲載記事は、行政情報及び民間子育てイベント等にとどめた。	福祉部 こども家庭課
156	高崎市ブックスタート 事業	赤ちゃんと保護者が絵本をとおして親子のふれあいや絆を深めるきっかけづくりを目的に、市民ボランティアが中心となり企画、運営を行うブックスタート事業を 84 回実施し、2,043 人が参加した。	福祉部 こども家庭課
157	ファミリー・サポート・ センター事業	育児の援助を頼みたい人と援助を提供できる人が会員となり、637 件の子育ての相互援助を行った。	福祉部 保育課
158	薬物乱用防止キャンペー ン	薬物乱用防止指導員の専門的な知識と参加市民の熱意を活かし、休日の駅周辺や農業まつり開催時の人が集まる場において、青少年を中心に薬物乱用の危害を訴えて、「ダメ。ゼッタイ。運動」の推進を図った。	保健医療部 保健医療総務課
159	食育・健康フェスタ	食育や健康に関する理解と関心を深めることを目的とした食育・運動体験・健康チェック等を市民と協力して企画、運営した。	保健医療部 健康課

NO.	事業名	実施状況	担当課
160	たかさき環境パートナーシップ会議開催イベント	市民、市民団体及び事業者と協働し、高浜クリーンセンターほか環境施設見学会を10月に開催し、11人の会員が参加した。	環境部 環境政策課
161	量目試買モニター	公募した市民（モニター）が、市内の店に出かけ、特定の商品を購入（試し買い）し、商品の重さ（量目）が正しく量られているかの検査を2回した。	商工観光部 商工振興課
162	第18回 たかさき春まつり	地域の活性化や観光誘客を目的とした「たかさき春まつり」の実施にあたり、実行委員会が企画・運営を行った。	商工観光部 観光課
163	第51回 高崎まつり	地域の活性化や観光誘客を目的に市民主体の実行委員会が企画、運営を行った。	商工観光部 観光課
164	第23回 高崎山車まつり	地域の活性化や観光誘客を目的に、市民主体の実行委員会136名が企画、運営を行った。	商工観光部 観光課
165	たかさきキッズパーク	安心して子育てのできる施設の充実と、市内外からの誘客を図ることを目的とした「たかさきキッズパーク」の実施にあたり、実行委員会を中心に企画、運営を行った。	商工観光部 観光課
166	第22回 たかさき雷舞フェスティバル	イベント参加や集客による地域の活性化を目的に、市民主体の実行委員会の企画、運営を行った。	商工観光部 観光課
167	高崎だるま市	市の伝統工芸品である高崎だるまを販売し、新年、日本で最初のだるま市として、地域の活性化や観光誘客を目的とし、実行委員を中心にボランティアスタッフとの協力、中心市街地の地元の方々と連携を図った。	商工観光部 観光課

NO.	事業名	実施状況	担当課
168	倉賀野古商家 おもてなし館	街道を散策する観光客の休憩所として、 地元のボランティアが湯茶の提供や倉賀 野を案内した。	商工観光部 観光課
169	第 38 回 高崎市農業まつり	農業者、生産団体と行政が協力し、生産 者と消費者が直接顔を合わせ、安心・安 全な「食」について考えるためのイベン トを開催し、約 10,000 人が来場した。	農政部 農林課
170	道路・河川愛護運動	住民が主体となって、地域の安全や環境 美化を推進するため、普段利用している 生活道路や河川の清掃等を 11 回実施し、 45,608 人が参加した。	建設部 管理課
171	たかさきアダプトまち 美化活動事業	道路・公園・河川等公共的スペースの一 定区間を「養子」にみたと、ボランティ ア団体が愛情と責任をもって美化活動を 488 回行い、9,975 人が参加した。	建設部 管理課
172	花の里親事業	花と緑のまちづくりを目的として、公募 市民 185 人の「花の里親」が春と秋 2 回 花苗を家庭で育て、育った花をシンフォ ニーロードに植栽し、その後の管理も行 った。	都市整備部 公園緑地課
173	くらぶちの夏祭り	地域住民のコミュニケーションと地域振 興を図ることを目的に、市民主体の実行 委員会 140 人が企画、運営を行った。	倉渚支所 地域振興課
174	第 37 回 烏川溪谷ロードレース 大会	はまゆう山荘の P R を行いながら健康づ くりと仲間づくりを目的に、市民主体の 実行委員会が事業の企画、運営を行い、 選手 191 人、係員 100 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課
175	くらぶちやまなみ祭	文化意識の高揚を図り、明るく活力のあ る地域づくりに寄与することを目的に、 市民主体の実行委員会が企画、運営を行 い、200 人が参加した。	倉渚支所 地域振興課

NO.	事業名	実施状況	担当課
176	倉渕出合い支援事業	倉渕地域の施設を拠点とした婚活イベントを開催し、地域の活性化につなげることを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、参加者 26 人、スタッフ 20 人が参加した。	倉渕支所 地域振興課
177	みのわの里のきつねの嫁入り	箕郷地域の活性化や観光誘客を目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、3,500 人が来場した。	箕郷支所 地域振興課
178	箕輪城まつり	国指定史跡の箕輪城跡を舞台に、地域活性化を目的とした「箕輪城まつり」の実施にあたり、市民主体の実行委員会が企画したが、当日は雨天により中止となった。	箕郷支所 地域振興課
179	箕郷矢原宿カフェ	観光客の休憩所や地域の憩いの場として、地元のボランティアが湯茶や菓子を提供するとともに、観光客に地域の案内を行い、3,644 人が来館した。	箕郷支所 地域振興課
180	箕郷ふるさと祭り	箕郷地域の特色を活かし、明るい活力のある豊かな地域づくりに寄与することを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、15,000 人が来場した。	箕郷支所 産業課
181	みさと梅まつり	特産品である梅の販路拡大並びに、梅林の観光宣伝を行い、地域の活性化につなげることを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、31,750 人が来場した。	箕郷支所 産業課
182	ぐんま青空マルシェ	地域の継続した賑わいを創出するため、出店者と消費者のふれあいの場となる季節イベント「ぐんま青空マルシェ」を 3 回実施し、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、3,600 人が来場した。	群馬支所 産業課

NO.	事業名	実施状況	担当課
183	ぐんま「はにわの里」 夏まつり	地域の活性化と文化の発展を目的とし、明るく住みよい活力ある環境を築き、郷土愛を育むため、ぐんま「はにわの里」夏まつりの実施にあたり、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、40,000人が来場した。	群馬支所 産業課
184	★新町ふるさと祭り 「山車まつり」	地域住民のコミュニケーションと地域の振興を図るとともに、伝統文化を継承していくことを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、2,000人が来場した。隔年開催。	新町支所 地域振興課
185	新町ふれあい盆踊り大会	地域住民のコミュニケーションと地域の振興を図ることを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営した。山車まつりと同時開催。2,000人が来場した。	新町支所 地域振興課
186	第13回 榛名山ヒルクライム in 高崎	自転車競技を通し、市を全国にアピールするとともに、活力あるまちづくりを推進するため、市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、3,796人の選手が参加した。	榛名支所 地域振興課
187	第13回 榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬	トライアスロン大会を榛名湖で開催することで全国に榛名湖をアピールするとともに、活力あるまちづくりを推進するため、市民と競技団体で組織する実行委員会が事業の企画、運営を行い、598人の選手が参加した。	榛名支所 地域振興課
188	第13回 榛名湖マラソン	日本陸上競技連盟公認のフルマラソンを榛名湖畔において実施するにあたり、市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、1,213人の選手が参加した。	榛名支所 地域振興課

NO.	事業名	実施状況	担当課
189	TAKASAKI CITY 第 35 回 はるな梅マラソン	市のイメージアップと地域の活性化及び参加ランナーの健康増進を目的に、市民主体の実行委員会が事業の企画、運営を行い、2,890 人の選手が参加した。	榛名支所 地域振興課
190	吉井どろんこ祭り 2025	吉井地域の活性化を図るため、市民が主体となり企画、運営するイベントを開催した。	吉井支所 地域振興課
191	ひだまりフェス 2025	吉井地域の活性化に対する意識の高揚を図るため、市民が主体となり企画、運営を行い、10 月にひだまりフェスとして、ひだまり音楽祭 in Yoshii、吉井ひだまりマーケット、ひだまり K C グランプリを同時開催した。	吉井支所 地域振興課
192	第 22 回 多胡碑マラソン大会	上野三碑のひとつである多胡碑のふるさとで、地域の活性化と参加者の健康保持増進を目的に、市民が主体となり企画、運営を行う。令和 7 年度は降雪のため中止（未実施）。	吉井支所 地域振興課
193	吉井ふるさと祇園祭り	吉井地域の活性化を図るため、市民主体の実行委員会が企画、運営を行った。	吉井支所 産業課
194	吉井秋まつり	吉井地域の農・商工業の活性化、伝統芸能の継承を図るため、市民主体の実行委員会が企画、運営を行った。	吉井支所 産業課
195	高崎市生涯学習 フェスティバル	市民一人ひとりが主体となる地域づくり・人づくりに生かす学習活動を推進し、新たな生涯学習社会を創造することを目的に、市民主体の実行委員会が企画、運営を行い、384 人が参加した。	教育部 社会教育課

NO.	事業名	実施状況	担当課
196	★第4回上野三碑かるた大会	市民主体のNPO法人が事業の企画や運営を行い、上野三碑をはじめとした文化財への理解を深めることを目的とした、上野三碑かるた大会を11月に開催した。チーム戦14組28人、個人戦7人が参加した。	教育部 文化財保護課
197	第15回かみつけの里古墳祭り	上毛野はにわの里公園や博物館で10月に実施した歴史イベント。企画運営は市民主体の実行委員会が行い、100人が参加した。	教育部 文化財保護課 かみつけの里博物館
198	上野三碑関連事業	ユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑について、ボランティア会員が見学者に対する現地ガイド、周辺の美化活動、イベントの補助等を119回行い、705人が参加した。	教育部 文化財保護課 多胡碑記念館

（４）評価（See）過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
199	高崎市国土強靱化地域計画	高崎市国土強靱化地域計画における重要業績指標の令和6年度実績について、市ホームページで公表した。	総務部 企画調整課
200	高崎市第5次男女共同参画計画	第5次男女共同参画計画の令和6年度実績について、高崎市男女共同参画審議会により同計画の推進、評価に関する審議を行い、市ホームページで公表した。	市民部 人権男女共同参画課
201	第4次高崎市地域福祉計画	第4次高崎市地域福祉計画による地域福祉推進の状況について、社会福祉審議会地域福祉専門分科会において審議を行い、結果を市ホームページで公表する。 令和7年度は未実施。	福祉部 社会福祉課
202	高崎市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画	高崎市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の令和6年度実績について、被保険者代表・学識経験者・介護サービス事業者・公募市民で構成される介護保険運営協議会において審議、評価を行った。	福祉部 長寿社会課
203	高崎市第4次環境基本計画	高崎市第4次環境基本計画の令和6年度実績について年次報告書を作成し、市ホームページ等で公表した。	環境部 環境政策課
204	高崎市中心市街地活性化基本計画	第3期高崎市中心市街地活性化基本計画の進捗状況と第4期高崎市中心市街地活性化基本計画について、市ホームページで公表した。	商工観光部 産業政策課
205	教育委員会の点検・評価報告書	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理や執行状況に関しての点検・評価を行い、市ホームページで公表した。	教育部 教育総務課

（５）その他の市民参加

NO.	事業名	実施状況	担当課
206	★みんなで学ぼうトラブル回避術	高崎警察署と連携し、市内商業施設において交通安全や SNS 利用のルール、消費生活のトラブル回避術などを学ぶイベントを開催し、300 人が参加した。	市民部 市民生活課 人権男女共同参画課 防犯・青少年課 地域交通課
207	交通安全運動	高崎市交通対策協議会の主催により、各種関係団体 385 人の協力を得て、交通安全街頭指導等を行った。	市民部 地域交通課
208	★交通安全大会	高崎市交通対策協議会及び高崎市交通安全保護者の会との共催により、市民の交通安全意識の高揚を図るイベントを実施し、500 人が参加した。	市民部 地域交通課
209	犬猫の譲渡希望者申込会	動物愛護センターで保護期間中に元の飼い主が見つからなかった犬猫について、高崎市動物愛護ボランティアと協働して、新たな飼い主探しを行う譲渡会を開催し、48 人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
210	動物愛護ふれあいフェスティバル	動物愛護精神の啓発を図ることを目的に、行政と獣医師会等で構成する高崎地区動物愛護実行委員会が開催し、1,500 人が参加した。	保健医療部 生活衛生課
211	★くらぶちの写真コンテスト	倉渕地域の観光の振興を図ることを目的に、地域の観光を題材にした写真コンテストを開催し、17 人が参加した。	倉渕支所 地域振興課
212	地域人材支援事業	優れた知識や技能を持つ市民を社会教育講師として登録し、申請のあった団体などに講師を 189 回派遣し、5,233 人が受講した。	教育部 社会教育課

2 地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）

（１）市民公益活動に関する情報の提供（研修会、相談事業等）

NO.	事業名	実施状況	担当課
213	市民公益活動促進セミナー	市民公益活動を進めるために必要な知識や技術の習得を図るセミナーを開催し、17 人が参加した。	総務部 企画調整課
214	新規日本語学習支援 ボランティア養成講座	在住外国人のための日本語学習事業で支援にあたるボランティアを募集し、必要な基礎的知識や技術を習得するための講座を開催し、20 人が参加した。	総務部 国際課
215	日本語学習支援 ボランティア ステップアップ講座	在住外国人のための日本語教室で支援にあたるボランティアのスキルアップを目的とした講座を 3 回開催し、43 人が参加した。	総務部 国際課
216	語学ボランティア 養成講座	日本語でのコミュニケーションが困難な在住外国人への支援を目的に、母語などで通訳・翻訳ができる語学ボランティアを養成する英語講座 10 回とネパール語講座 3 回を開催し、38 人が参加した。	総務部 国際課
217	高崎市外国人観光客 おもてなし通訳・翻訳 ボランティア研修会	高崎市外国人観光客おもてなし通訳・翻訳ボランティアの事前準備や情報共有を目的とした研修会。令和 7 年度は実施なし。	総務部 国際課
218	介護予防サポーター フォローアップ研修	介護予防サポーターを対象に、更なる介護予防に関する知識・技術を習得や、地域での活動を円滑に進められるような支援を目的とした研修を 2 回実施し、481 人が受講した。	福祉部 長寿社会課
219	介護予防サポーター 養成研修	活動を通じて高齢者の介護予防の促進を図るとともに、地域における介護予防の取組みを普及し、地域住民の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、サポーター養成研修を 13 回開催し、52 人が受講した。	福祉部 長寿社会課

NO.	事業名	実施状況	担当課
220	認知症サポーター養成講座	認知症についての理解を深め、認知症高齢者の家族等の不安や悩みの解消ができることや、高齢者が住み慣れた地域で生活が続けることができることを目指すサポーター養成講座を開催し、917人が参加した。	福祉部 長寿社会課
221	オレンジサポーター養成講座	認知症サポーター養成講座を受講し、地域で活動（例：認知症に関する知識の普及・啓発、見守り活動、地域でつどいの場の設置や運営支援等）する意思のある人に講座を4回実施し、69人が受講した。	福祉部 長寿社会課
222	地域支え合いサポーター養成研修	地域における住民の支え合いの仕組みづくりや生活支援などの活動を促進することを目的に、協議体の趣旨に賛同し、活動の意思がある人に研修を実施しサポーターを養成した。	福祉部 長寿社会課
223	食生活改善推進員養成講座	市民の保健栄養水準を高めるため、食生活改善推進員を養成する講座を8回開催した。	保健医療部 健康課
224	図書ボランティア講習会	図書ボランティアに必要な専門的知識や技術について学ぶ講座を10回開催し、延べ236人が参加した。	教育部 中央公民館
225	なやみごと相談	様々な悩みごとに対して、カウンセリングの専門研修を終了したボランティア相談員がカウンセリングを37日実施し、延べ56件の相談があった。	教育部 中央公民館
226	絵本の読書相談	幼児・児童の保護者や読み聞かせを行う人などを対象に、絵本と児童書の選び方のアドバイスや、子どもの興味や好みに合わせたおすすめ本の紹介など、子どもの読書に関する相談を中央図書館にて7回、個別に受けた。	教育部 中央図書館

（２）人材育成、交流機会の提供

NO.	事業名	実施状況	担当課
227	市民公益活動団体 交流会	各団体の課題解決や情報交換の場として、団体どうしの連携を図り、交流を深めてもらうために開催し、20 団体が参加した。	総務部 企画調整課
228	NPO・ボランティア フェスティバル	市内で活動している市民公益活動団体について関心を持ってもらうとともに、日頃の活動を広く周知するためのイベントを開催し、34 団体が参加した。来場者数は 750 人。	総務部 企画調整課

（３）市民公益活動に対する委託、補助の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
229	市民公益活動公募事業	市民公益活動への普及・促進を図るため、市民参加のきっかけづくりのための講演会などの事業企画を市民公益活動団体から公募し、1件採択となった。	総務部 企画調整課
230	高崎市地域づくり活動推進補助事業	地域活動に対する参加意識の喚起と一層の推進を図るため、小学校区を単位とする横断的組織が行う自主・主体的な地域活動や、町内会等が行う新規の地域づくり活動等 56 件に対して、その事業費の一部を助成した。	総務部 企画調整課
231	自主防災組織設置・活動支援事業	災害時における地域防災力の向上を図るため、町内会単位での自主防災組織の設置及び防災訓練の経費の一部に対し、186 件の助成を行った。	総務部 防災安全 1 課
232	高崎市こども基金助成事業	高崎市こども基金から子育て支援活動を行う 4 団体に対し、その活動に必要な経費の一部を助成した。	福祉部 こども家庭課
233	食生活改善推進活動事業	市民の食生活改善や健康づくりの推進を図るため、地域に密着した健康づくり事業の経費の一部に対し、187 件の助成を行った。	保健医療部 健康課
234	里山元気再生事業	野生鳥獣の隠れ場になっている竹やぶ等を整備し、出没しづらい環境づくりや里山の元気再生を図るための整備を行う地域活動事業に係る経費に対し、7 件の助成を行った。	農政部 農林課

（４）その他、市民公益活動の支援に資すると思われる事業

NO.	事業名	実施状況	担当課
235	リーフレット 「高崎市の市民公益活動支援事業」	本市の市民公益活動支援事業の内容を周知するため、リーフレット「高崎市の市民公益活動支援事業」を作成し、市内の市民公益活動団体に配布、各関係機関に提供する。令和7年度は未実施。	総務部 企画調整課
236	寄附ボランティア活動 情報提供事業	子育てや介護に関する生活物品の無償譲渡に関する情報を「譲ります・希望します」の名称で広報高崎や市ホームページに掲載、提供する。令和6年度末で受付を終了した。	総務部 企画調整課
237	市民公益活動情報の 提供	市民公益活動団体等からの依頼に基づき、団体の概要やボランティア募集情報を市のホームページや、市民活動センターに提供いただいたチラシを配架した。	総務部 企画調整課
238	ボランティア人材登録 制度	個人登録4人と団体登録5団体の計367人に対し、1件のボランティア募集情報を提供した。	総務部 企画調整課
239	生活支援体制整備事業	高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを推進することを目的として、地域住民が参加する協議体の設置や生活支援コーディネーターの配置を行い、多様な主体の情報共有ならびに連携を推進し、住民主体の支え合い活動創出を推進した。	福祉部 長寿社会課
240	景観・広告 ボランティア	「高崎市違反簡易広告物除却活動員」として委任された78人の市民が違反簡易広告物の除却ボランティア活動を行い、都市景観の向上を推進した。	都市整備部 都市計画課 景観室

高崎市総務部企画調整課

(市民公益活動促進センター)

〒370-8501 群馬県高崎市高松町 35 番地 1

TEL 027-321-1206(直通)

E-mail shiminkoueki@city.takasaki.gunma.jp

HP <http://www.city.takasaki.gunma.jp/>